

令和6年7月19日

## 総務企画常任委員協議会会議概要

委員長 澁谷 洋子

副委員長 長谷川 章悦

1 開催日時 令和6年7月19日（金曜日）午前11時00分～午前11時07分

2 開催場所 第3・第4委員会室

### 3 報告事項

(1) 市税及び国民健康保険税等の収納状況について

#### ○出席委員

委員 長 澁谷 洋子	委員 藤田 誠
副委員長 長谷川 章悦	委員 舘山 善也
委員 奈良 祥孝	委員 里村 誠悦
委員 村川 みどり	委員 渡部 伸広

#### ○欠席委員

なし

#### ○説明のため出席した者の職氏名

総務部長 小野 正 貴	監査委員事務局長 加 福 理美子
総務部理事 村上 靖	総務部次長 工 藤 拓 実
企画部長 金谷 浩 光	企画部次長 太 田 直 樹
企画部理事 長内 哲 史	税務部次長 工 藤 健 志
税務部長 横内 修	総務課長 竹内 巧
浪岡振興部長 舘山 公	納税支援課長 松本 和久
会計管理者 山谷 直大	関係課長等
選挙管理委員会事務局長 齋藤 賢剛	

#### ○事務局出席職員氏名

議事調査課主査 柿崎 良輔	議事調査課主査 石田 彩美
議事調査課主事 杉浦 晃平	

**○澁谷洋子委員長** ただいまから、総務企画常任委員協議会を開会いたします。

それでは、本日の案件に入ります。

初めに、「市税及び国民健康保険税等の収納状況について」報告を求めます。税務部長。

**○横内修税務部長** おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）令和5年度の市税及び国民健康保険税等の収納状況について御報告いたします。

資料「市税及び国民健康保険税等の収納状況について」の表右側の収納率を御覧ください。

令和5年度市税全体の収納率は95.79%、前年度と比較し、0.37ポイントの増となっております。

その内訳として、現年課税分が99.10%、前年度と比較し0.09ポイントの減、滞納繰越分が16.89%、前年度と比較し0.27ポイントの減となっております。

次に、令和5年度国民健康保険税全体の収納率は69.33%、前年度と比較し2.12ポイントの増となっております。

その内訳として、現年課税分が92.52%、前年度と比較し0.04ポイントの増、滞納繰越分が15.80%、前年度と比較し0.78ポイントの増となっております。

次に、令和5年度後期高齢者医療保険料全体の収納率は98.74%、前年度と比較し0.02ポイントの増となっております。

その内訳として、現年課税分が99.49%、前年度と比較し0.02ポイントの増、滞納繰越分が38.41%、前年度と比較し3.25ポイントの増となっております。

最後に、令和5年度介護保険料全体の収納率は98.51%、前年度と比較し0.29ポイントの増となっております。

その内訳として、現年課税分が99.55%で、前年度と比較し0.08ポイントの増、滞納繰越分が24.91%で、前年度と比較し0.78ポイントの増となっております。

続いて、下段の表を御覧ください。

令和5年度の収入未済額については、市税全体では、12億8489万6000円、前年度と比較し1億6559万2000円の減となっております。また、国民健康保険税は、17億4209万8000円、前年度比較で2億1149万6000円の減、後期高齢者医療保険料は、3458万1000円、前年度比較で119万2000円の増、介護保険料は、7648万2000円、前年度比較で967万円の減となっております。

令和5年度における市税等の収納率は、現年滞納繰越合計では、全てにおいて前年度より上回った結果となり、市税と介護保険料においては、平成17年度の合併以来過去最高の数値、収納率となっております。また、収入未済額は、後期高齢者医療保険料以外は前年度より減少しております。

このような結果となった理由といたしましては、滞納している方には、早期に電話催告を行い、直接接触することで催告と同時に、納税者個々の納付困難な実情を確認し、猶予や減免の案内を行ったこと、また、調査の結果、納付できる資力があ

るにも関わらず滞納している方には、早期に財産の差押えを行ったことによるものと考えております。

市税等は、本市の貴重な自主財源であることから、令和6年度においても、納税者個々の実情に十分配慮しつつ、早期の電話催告や調査等を実施し、市税等の安定確保に努めてまいります。

以上でございます。

**○澁谷洋子委員長** ただいまの報告について、御質疑、御意見等ありますか。村川委員。

**○村川みどり委員** 去年の7月の報告を見れば、このほかに、市税等の徴収猶予及び減免についてということで報告されていて、コロナ減免がなかったとしても、それぞれの税に対する徴収猶予や換価の猶予、それから通常減免、何件になったのかお知らせください。

**○澁谷洋子委員長** 税務部長。

**○横内修税務部長** 市税等の猶予及び減免の実績ということでした。

一般市税と国民健康保険税、あと後期高齢者医療保険料、介護保険料、合計で申し上げますと、徴収猶予についてはトータルで2件、税額にして411万8000円、前年度比較で言いますと、370万8000円の増になります。

換価の猶予については302件、税額にして8882万1000円、前年度比較で2698万6000円の減になります。

通常減免については3764件、税額にして1億8662万7000円、前年度比較で2256万8000円の増になります。

**○澁谷洋子委員長** 村川委員。

**○村川みどり委員** これだと全部一体になっていて分からないので、ぜひお願いしたいのは、去年のような形で、一般市民税、国民健康保険税、後期高齢者介護保険料ごとの減免の状況のデータを後でお願いしたいと思います。

**○澁谷洋子委員長** よろしいでしょうか。

〔横内修税務部長「はい」と呼ぶ〕

**○澁谷洋子委員長** ほかに発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**○澁谷洋子委員長** なければ質疑はこれにて終了いたします。

この際、理事者側から報告事項等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**○澁谷洋子委員長** また、委員の皆さんから御意見ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**○澁谷洋子委員長** 以上をもちまして、本日の案件は全て終了いたしました。

これにて本日の協議会を閉会いたします。

( 会 議 終 了 )